

就学前児童保護者用

第2期佐渡市子ども・子育て支援事業計画 に関するニーズ調査票

保護者各位

調査のお願い

日頃から、佐渡市の子育て事業にご理解とご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

佐渡市では、子ども・子育て支援法に基づく新たな子ども・子育て支援の制度のもとで、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5年間で1期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施しています。2020年度を始年度とする第2期の支援事業計画を作成する必要があり、本調査（国から示された案を基に）は、本市の教育・保育・子育て支援について市民の皆さんのご意見をお伺いするため、就学前の0歳から5歳までの子どもの保護者の方に、ご協力をお願いするものです。

調査内容は、子ども・子育て支援事業計画策定のみにご利用させていただき、それ以外の目的には利用いたしません。

平成31年2月
佐渡市長 三浦 基裕

【 調査に関する問い合わせ先 】

佐渡市市民福祉部 子ども若者課 子育て企画係
電話 (0259) 63-3126

調査票のご記入にあたってのお願い

※この調査票は無記名で行い、統計的に処理しますので、お答えいただいた方の内容が他に知られることはありません。

1. この調査は、就学前児童（兄弟姉妹がいる方は年齢が下のお子さん）を対象にしています。保護者の方がご記入ください。
2. お父さん、お母さんそれぞれへの質問には、それぞれご本人が考えた答えをご記入ください。
3. ひとり親家庭等で記入できない場合は、それぞれへの質問には答える必要はありません。
4. お答えは調査票の該当する項目の番号を○印で囲んでください。

また、には数字をご記入ください。数字は1枠に1字です。

時間は、24時間制でご記入ください。 { 例：午前8時→08時
午後8時→20時 }

5. 調査票のご記入が終わりましたら、園から調査票が配布された場合は園の先生までご提出ください。
なお、郵送にて配布された場合は同封の返信用封筒に入れてご投函ください。

回答期限 2月20日（水）まで

6. この調査票および返信用封筒には、**お名前を記入する必要はありません。**

(用語の説明)

この調査票における用語の説明は以下のとおりです。

- 認定こども園：幼稚園と保育園の機能をあわせ持つ施設です。（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）
- 児童館：地域において、子どもたちが遊びや行事に参加する中で、健康増進や情操豊かな児童を育てることを目的とした施設です。⇒ちのわの家（両津）、畑野児童館（畑野）
- 放課後児童クラブ（学童保育）：
保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対して生活の場を提供し、放課後児童支援員のもと主に遊びを通じて児童の健全な育成を図る事業です。利用にあたっては、利用料の負担が必要です。
- ファミリー・サポート・センター：
仕事と育児を両立させ、安心して働くことができる地域づくりを進めるため、「子育てを手伝ってほしい人【依頼会員】」と「子育てを手伝う人【提供会員】」が、それぞれ会員となり、地域で子育ての助け合いを有償で行う会員組織です。
- 放課後子ども教室：
地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。⇒羽茂、真野、相川
- 病後児保育：病気の回復期（病状が安定していて、回復に向かっている時期）で、医師から病後児保育が可能と診断された0歳（生後6ヶ月経過後後の翌月）から小学校6年生までのお子様を専用施設で一時保育するものです。
- 放課後等デイサービス：
障がいのあるお子様が放課後にご利用いただける福祉サービス施設です。
⇒愛らんどえがお
- 日中一時支援事業：
日中において障がいのあるお子様の一時的に見守り等を行う事業です。
⇒おひさまクラブ
- 幼児療育支援教室：
発達が気になるお子様の支援や相談を行う事業です。⇒じゃんぷ、さくらんぼ

■ お子さんご家族の状況についてうかがいます。

【※お子さん（兄弟姉妹がいる方は年齢が下のお子さん）を対象にしています】

問1 お住まいの地区としてあてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|---------|----------|
| 1. 両津地区 | 2. 相川地区 | 3. 佐和田地区 |
| 4. 金井地区 | 5. 新穂地区 | 6. 畑野地区 |
| 7. 真野地区 | 8. 小木地区 | 9. 羽茂地区 |
| 10. 赤泊地区 | | |

問2 お子さん（年齢が下）の生年月をご記入ください。

平成 年 月生まれ

問3 兄弟姉妹は何人ですか。

お子さんの人数 人

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|--------------------------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他（ <input type="text"/> ） |
|-------|-------|--------------------------------|

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 配偶者がいる | 2. 配偶者はいない |
|-----------|------------|

問6 お子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係であてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|--------------------------------|---------|---------|----------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 | 4. 主に祖父母 |
| 5. その他（ <input type="text"/> ） | | | |

■ 子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 お子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係であてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|----------|--------|-----------|--------------------------------|
| 1. 父母ともに | 2. 母親 | 3. 父親 | 4. 祖父母 |
| 5. 幼稚園 | 6. 保育園 | 7. 認定こども園 | 8. その他（ <input type="text"/> ） |

問8 お子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|--------------------------------|--------|--------|
| 1. 家庭 | 2. 地域 | 3. 幼稚園 | 4. 保育園 |
| 5. 認定こども園 | 6. その他（ <input type="text"/> ） | | |

問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|-----------|
| 1. 日常的にみてもらえる祖父母等の親族がいる | } ⇒ 問9-1へ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際にはみてもらえる祖父母等の親族がいる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問9-2へ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない ⇒ 問10へ | |

問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

⇒ 問10へ

問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

問9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる |
| 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である |
| 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である |
| 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい |
| 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある |
| 6. その他 () |

問10 お子さんの子育て（教育を含む）をするうえで、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問10-1へ | 2. いない／ない ⇒ 問11へ |
|-------------------|------------------|

問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 10-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------------------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設（子育て支援センター、児童館等）・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育園・幼稚園・認定こども園 |
| 7. 市の保健師 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 佐渡市子ども若者課
（子ども若者相談センター含む） |
| 11. その他 | 【例】ベビーシッター |

問 11 子育て（教育を含む）をするうえで、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあれば良いとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

.....
.....
.....

■ お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 12 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親 【父子家庭の場合は記入は不要です】 あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--|-----------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | ⇒ 問 12 (1) -1 へ |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | ⇒ 問 12 (2) へ |
| 6. これまで就労したことがない | |

問 12 (1) で「1. 」～「4. 」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。

(1) -1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり	<input type="text"/>	日	1日あたり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----

(1) -2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	帰宅時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時
--------	----------------------	----------------------	---	------	----------------------	----------------------	---

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 あてはまる番号1つに○をつけてください。

<ol style="list-style-type: none">フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではないフルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中であるパート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではないパート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である以前は就労していたが、現在は就労していないこれまで就労したことがない	⇒ 問12 (2) -1へ
	⇒ 問14へ

問12 (2) で「1. 」～「4. 」(就労している) に○をつけた方うかがいます。

(2) -1 1週あたりの「就労日数」、1日あたりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週あたり	<input type="text"/>	日	1日あたり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----

(2) -2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、最も多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

家を出る時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	帰宅時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時
--------	----------------------	----------------------	---	------	----------------------	----------------------	---

問12の(1)または(2)で「3. 」 「4. 」(パート・アルバイト等で就労している) に○をつけた方うかがいます。 ⇒ 該当しない方は、問14へお進みください。

問13 フルタイムへの転換希望はありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

<ol style="list-style-type: none">フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがあるフルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはないパート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい
--

(2) 父親

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい

問 12 の (1) または (2) で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にかかっています。 ⇒ **該当しない方は、問 15 へお進みください。**

問 14 就労したいという希望はありますか。あてはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週あたり 日 1日あたり 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になった頃に就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）

→1週あたり 日 1日あたり 時間

■ お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問15-1に示した事業が含まれます。

問 15 お子さんは現在、幼稚園や保育園などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|-----------|------------|------------|------------|
| 1. 利用している | ⇒ 問 15-1 へ | 2. 利用していない | ⇒ 問 15-4 へ |
|-----------|------------|------------|------------|

問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 15-4 へお進みください。

問 15-1 お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育園
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. へき地保育園 | 6. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) |
| 7. 小規模な保育施設
(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員がおおむね 6～19 人のもの) | 8. 家庭的保育
(保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業) |
| 9. 自治体の認証・認定保育施設
(認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設) | 10. その他の認可外の保育施設 |
| 11. 居宅訪問型保育
(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) | 12. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業) |
| 13. その他
() | |

※ 問 15 以降にある教育・保育の事業についての説明です。

佐渡市内では次の施設を指します。お間違いのないようご回答ください。

- ◆幼稚園 (公立幼稚園) あいかわ幼稚園・さわた幼稚園・小木幼稚園
- ◆認可保育園 (公立保育園) 両津東保育園・夷保育園・吉井保育園・梅津保育園・稲鯨保育園・たかち保育園・相川保育園・河原田保育園・八幡保育園・金井保育園・畑野保育園・川西保育園・多田保育園・小木保育園・赤泊保育園
- (私立保育園) 姫津保育園・双葉保育園・沢根保育園・平泉保育園・吉井隣保館・新穂トキっ子保育園・真野第 1 保育園
- (公設民営) 真野第 2 保育園
- ◆認定こども園 (私立幼保連携型) 羽茂こども園
- ◆へき地保育園 水津保育園・海府保育園
- ◆事業所内保育施設 佐渡総合病院・佐和田病院

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週あたり何日、1日あたり何時間（何時から何時まで）かを、□内に具体的な数字でご記入ください。

(1) 現在

1週あたり	<input type="text"/>	日	1日あたり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間（	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時～	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時）
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	-----	----------------------	----------------------	----	----------------------	----------------------	----

(2) 希望

1週あたり	<input type="text"/>	日	1日あたり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間（	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時～	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時）
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	-----	----------------------	----------------------	----	----------------------	----------------------	----

問 15-3 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由としてあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. 子どもの教育や発達のため2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している3. 子育て（教育を含む）をしている方が就労予定がある／求職中である4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している5. 子育て（教育を含む）をしている方が病気や障がいがある6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である7. その他（ <input type="text"/> ） |
|---|

問 15で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

⇒ **該当しない方は、問 16へお進みください。**

問 15-4 利用していない理由は何ですか。理由として最もあてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1. （子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で）利用する必要がない2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている3. 近所の人や父母の友人・知人がみている4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない8. 子どもがまだ小さいため（ <input type="text"/> 歳くらいになったら利用しようと考えている）9. その他（ <input type="text"/> ） |
|---|

問 16 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育園の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育園 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. へき地保育園	6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
7. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員がおおむね 6～19 人のもの)	8. 家庭的保育 (保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業)
9. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育園ではないが、自治体が認証・認定した施設)	10. その他の認可外の保育施設
11. 居宅訪問型保育 (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	12. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
13. その他 ()	

問 16 で「1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3.」～「12.」にも○をつけた方にうかがいます。

問 16-1 特に幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合を含む) の利用を強く希望しますか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. はい	2. いいえ
-------	--------

■ お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問 17 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業 (親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」等と呼ばれています) を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数 (頻度) を□内に数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援センター (親子が集まって過ごしたり、相談をする場)	
1 週あたり □ 回	もしくは 1 か月あたり □ 回程度
2. その他佐渡市内で実施している類似の事業 (具体名:)	
1 週あたり □ 回	もしくは 1 か月あたり □ 回程度
3. 利用していない	

問 18 問 17 のような地域子育て支援センターについて、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。あてはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1.	利用していないが、今後利用したい 1 週あたり <input style="width: 40px; border: 1px dashed black;" type="text"/> 回 もしくは 1 か月あたり <input style="width: 40px; border: 1px dashed black;" type="text"/> 回程度
2.	すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい 1 週あたり 更に <input style="width: 40px; border: 1px dashed black;" type="text"/> 回 もしくは 1 か月あたり 更に <input style="width: 40px; border: 1px dashed black;" type="text"/> 回程度
3.	新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記の項目で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。項目ごとに、「はい」「いいえ」のいずれかの番号に○をつけてください。なお、項目によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

項目	内容		知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい	
			1:はい	2:いいえ	1:はい	2:いいえ	1:はい	2:いいえ
①	母親（父親）学級、両親学級、育児学級		1	2	1	2	1	2
②	市の健康相談・電話相談		1	2	1	2	1	2
③	家庭教育に関する学級・講座		1	2	1	2	1	2
④	保育園や幼稚園や認定こども園の園庭等の開放		1	2	1	2	1	2
⑤	ファミリー・サポート・センター		1	2	1	2	1	2
⑥	子ども・若者相談センター		1	2	1	2	1	2
⑦	子育てガイドブック (佐渡子育て孫育て応援ミニブック)		1	2	1	2	1	2
⑧	子育てエンジョイカード		1	2	1	2	1	2

問 19 で、「今後利用したい」の 2:いいえに○をつけた方にうかがいます。

問 19-1 今後利用しない理由が特にあればご記入ください。

項目番号	理由

■ **お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

問 20 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。あてはまる番号1つに○をつけてください。また希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	}	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
---	---	---	-----------------------------

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい 3. 月に1～2回は利用したい	}	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
---	---	---	-----------------------------

問 20 の (1) もしくは (2) で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 20-1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 月に数回仕事が入るため	2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。 ⇒ **利用していない方は、問 22 へお進みください。**

問 21 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい 3. 休みの期間中、週に数日利用したい	}	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
--	---	---	-----------------------------

問 21 で、「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 21-1 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 週に数回仕事が入るため	2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため
3. 親族の介護や手伝いが必要なため	4. 息抜きのため
5. その他 ()	

■ お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。(平日の教育・保育を利用する方のみ)

平日の定期的な教育・保育の事業を利用していると答えた保護者の方(問15で1.に○をつけた方)にうかがいます。

問22 この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった ⇒ 問22-1へ 2. なかった ⇒ 問23へ

問22-1 お子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法としてあてはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が休んだ	□ □ 日
イ. 母親が休んだ	□ □ 日
ウ. (同居者を含む)親族・知人に子どもを看てもらった	□ □ 日
エ. 父親または母親のうち就労していない方が子どもを看た	□ □ 日
オ. 病後児保育を利用した	□ □ 日
カ. ベビーシッターを利用した	□ □ 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	□ □ 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 日
ケ. その他()	□ □ 日

問22-5へ

問22-1で「ア.」「イ.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

問22-2 その際、「できれば病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。あてはまる番号1つに○をつけ、日数についても□内に数字でご記入ください。なお、病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病後児保育室を利用したい ⇒ □ □ 日 ⇒ 問22-3へ
 2. 利用したいとは思わない ⇒ 問22-4へ

問22-2で「1. できれば病後児保育室を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問22-3 上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例:幼稚園・保育園等)に併設した施設で子どもを保育する事業(病後児保育)
 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業(病児保育)
 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
 4. その他()

⇒ 問23へ

■ お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問 23 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。ある場合は、あてはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください。

利用している事業・日数（年間）		
1.	一時預かり （私用など理由を問わずに保育園などで一時的に子どもを保育する事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2.	幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
3.	ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
4.	夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
5.	ベビーシッター	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
6.	その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
7.	利用していない	⇒ 問 23-1 へ

問 23 で「7. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 23-1 現在利用していない理由は何ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかどうかかわからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ <input type="text"/> ）	

問 24 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無についてあてはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください。（利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。）なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的		<input type="text"/> <input type="text"/> 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等		<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ウ. 不定期の就労		<input type="text"/> <input type="text"/> 日
エ. その他（ <input type="text"/> ）		<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問 25 へ		

問 24-1 へ

問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 24-1 問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われるか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|--|
| 1. 大規模施設で子どもを保育する事業（例：幼稚園・保育園等） |
| 2. 小規模施設で子どもを保育する事業（例：地域子育て支援センター） |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（例：ファミリー・サポート・センター等） |
| 4. その他（ ） |

問 25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（預け先が見つからなかった場合も含みます）あった場合は、この1年間の対処方法としてあてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください。

1年間の対処方法		日数
1. あった	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	□ □ 泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを預かる事業）	□ □ 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	□ □ 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	□ □ 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 泊
	カ. その他（ ）	□ □ 泊
2. なかった		

問 25 で「1. あった ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問 25-1 その場合の大変さはどの程度でしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に大変 | 2. どちらかという大変 | 3. 特に大変ではない |
|----------|--------------|-------------|

5歳未満である方は、ページ 17 にある問 30 へお進みください。

5歳以上である方は、引き続きご回答にご協力をお願い致します。

■ お子さんが5歳以上（2019年4月小学校入学）である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 26 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事 （ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館*1	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室*2	週	<input type="text"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）*3	週	<input type="text"/>	日くらい→下校時から <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
8. 放課後等デイサービス*4	週	<input type="text"/>	日くらい
9. 日中一時支援事業*5	週	<input type="text"/>	日くらい
10. 幼児療育支援教室*6	週	<input type="text"/>	日くらい
11. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

*1 児童館で行う放課後児童クラブの利用を希望する場合は「6.」に回答

*2 「放課後子ども教室」:

地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取り組みです。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。
⇒羽茂、真野、相川

*3 「放課後児童クラブ」:

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対して生活の場を提供し、放課後児童支援員のもと主に遊びを通じて児童の健全な育成を図る事業。利用にあたっては、利用料の負担が必要です。

*4 「放課後等デイサービス」:

障がいのあるお子さんが放課後にご利用いただける福祉サービス施設です。
⇒愛らんどえがお

*5 日中一時支援事業:

日中において障がいのあるお子様の一時的に見守り等を行う事業です。
⇒おひさまクラブ

*6 幼児療育支援教室:

発達が気になるお子様の支援や相談を行う事業です。 ⇒じゃんぷ、さくらんぼ

問 27 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。

※だいたい先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童館	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 放課後子ども教室	週	<input type="text"/>	日くらい
6. 放課後児童クラブ（学童保育）	週	<input type="text"/>	日くらい→下校時から <input type="text"/> 時 <input type="text"/> 時まで
7. ファミリー・サポート・センター	週	<input type="text"/>	日くらい
8. 放課後等デイサービス	週	<input type="text"/>	日くらい
9. 日中一時支援事業	週	<input type="text"/>	日くらい
10. 幼児療育支援教室	週	<input type="text"/>	日くらい
11. その他（公民館、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問 26 または問 27 で「6. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

問 28 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。（1）（2）それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に数字でご記入ください。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい					
3. 利用する必要はない					

（2）日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい					
3. 利用する必要はない					

問 29 お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。あてはまる番号1つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、口内に数字でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	} ⇒ 利用したい時間帯	<input type="text"/>	時から	<input type="text"/>	時まで
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい					
3. 利用する必要はない					

問 30 で「2. 取得した（取得中である）」に○をつけた方にかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 31 へお進みください。

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

(2) 父親

- | |
|--------------------|
| 1. 育児休業取得後、職場に復帰した |
| 2. 現在も育児休業中である |
| 3. 育児休業中に離職した |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育園入園に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。

※年度初めでの認可保育園入園を希望して、1月～2月頃復帰して一時的に認可外保育園に入園した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入園を希望して復帰したが、実際には希望する保育園に入園できなかったという場合も「1.」を選択ください。

(1) 母親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

(2) 父親

- | | |
|-------------------------|------------|
| 1. 年度初めの入園に合わせたタイミングだった | 2. それ以外だった |
|-------------------------|------------|

問 30-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> か月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> か月
---------	---	----	---

(2) 父親

実際の取得期間	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> か月	希望	<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> か月
---------	---	----	---

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください。

(1) 母親

<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> か月

(2) 父親

<input type="text"/> 歳 <input type="text"/> <input type="text"/> か月

問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 30-7 へお進みください。

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 ※あてはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

1. 希望する保育園に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()

②父親

1. 希望する保育園に入るため
2. 配偶者や家族の希望があったため
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があったため
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため
5. その他 ()

(2) 「希望」より遅く復帰した方 ※あてはまる番号すべてに○をつけてください。

①母親

1. 希望する保育園に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()

②父親

1. 希望する保育園に入れなかったため
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため
3. 配偶者や家族の希望があったため
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため
6. その他 ()

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」に○をつけた方にかがいます。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1) 母親

1. 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）
2. 利用した
3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）

■ 出産や子育て支援事業についてうかがいます。

問 31 妊娠・出産の時に必要な情報を得られましたか。それぞれについて、あてはまる番号 1 つに○をつけてください。

項目	内容	得られなかった (入手先が分からなかった)		
		得られた	得られなかった (入手先が分からなかった)	必要なかった
①	妊娠・出産に関する制度	1	2	3
②	出産・分娩に関すること	1	2	3
③	妊娠中の過ごし方	1	2	3
④	出産後のこと	1	2	3
⑤	子育て支援に関すること	1	2	3

問 32 下記の項目で知っているものや、それぞれの項目について知っている方のうち、その支援施策を評価できるものは何ですか。それぞれについて項目ごとにあてはまる番号 1 つに○をつけてください。

項目	内容	知っている		評価できる		
		1: はい	2: いいえ	1: できる	2: できない	3: どちらとも言えない (わからない)
①	子どもの医療費の助成	1	2	1	2	3
②	子どものインフルエンザ予防接種の助成	1	2	1	2	3
③	保育園の延長保育	1	2	1	2	3
④	妊婦健康診査の無料化	1	2	1	2	3
⑤	子育てエンジョイカード	1	2	1	2	3
⑥	子育て支援センター	1	2	1	2	3
⑦	保育料2人目の無料化	1	2	1	2	3
⑧	児童館・放課後児童クラブ(学童保育)	1	2	1	2	3
⑨	ファミリー・サポート・センター	1	2	1	2	3
⑩	就学援助制度(小・中学生が対象)	1	2	1	2	3
⑪	奨学金制度(高校～大学生対象)	1	2	1	2	3
⑫	子ども若者相談センター	1	2	1	2	3
⑬	島外特定不妊治療の支援	1	2	1	2	3

■ 最後に保育環境の充実など子育ての環境に関するご意見がございましたら、
ご自由にご記入ください。

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
園から調査票が配布された場合は園の先生までご提出ください。
郵送にて配布された場合は同封の返信用封筒でご返送ください。
また、調査票は封筒に入れ封をしてください。

回答期限 2月20日（水）までにお願いします。